

蚊に刺されると、 すぐはれるのはなぜ？

蚊は、血液を吸うときに自分の口から唾液の成分を私たちの体に注入します。この成分に、免疫が過剰に反応してアレルギーを起こし、はれやかゆみを起こします。

ただ、蚊に刺されたことのない赤ちゃんや小さな子どもでは、体の中でアレルギーが起こるのに時間がかかり、反応も強くなります。そのため、少し時間がたってから、すぐはれてびっくりすることがあります。



1～2日後に はれてくる

刺された翌日くらいから、赤くはれたり、水ぶくれになったりし、数日続きます。

ひどいときは病院へ

炎症を抑えるステロイドの塗り薬が必要な場合がありますし、水ぶくれからばい菌が入る危険があります。ひどいときは早めに小児科や皮膚科で相談しましょう。

やけどに注意してください

夏は、楽しいことが沢山ありますね。BBQや花火など、やけどする機会が残念ですが増えてしまいます。やけどをした場合は、しっかり冷やして受診をお願いします。水ぶくれや化膿を予防するのが大切です。ケガ・やけど後の登園時は、職員にお知らせ下さい。

ガーゼや包帯など汚れた場合は交換もしますので、ガーゼ・テープ・包帯等持って登園してください。



7月の園内感染情報

ヘルパンギーナ 先月に続いて感染ありました。

マイコプラズマ しつこい咳が長く続きます。

朝や就寝前や就寝中にひどく咳込む傾向があります。治療薬があるので長引く咳の時は、受診をおすすめします。

手足口病 コドモンでもお知らせしましたが、こま草保育園でも流行しています。熱や口の中の水ぶくれ、潰瘍が治まって、普段の食事が取れるようになったら登園してください。悩まれる場合は職員に相談してください。